

平成 29 年度 矢向地区センター事業計画書

1 NPO 法人鶴見区民地域活動協会の事業方針

鶴見区民地域活動協会は、鶴見区自治連合会が設立した NPO 法人であり、地域に密着した事業活動として、「地域の人達による地域活動」の支援や「地域の特性に合った事業」「地域と連携した事業」を推進していく団体です。これまでの事業運営をさらに発展させ、地域と一体となった活動をこれからも進めていきます。

①地域密着型の組織運営

地域からの職員採用や運営協議会委員の選任により、地域密着型の施設運営を行っていきます。

②地域のネットワーク力を活かした事業展開と交流促進

- ・自治会・町内会、区老人クラブ、婦人部会など地域を支える団体と連携を強化し、魅力ある事業展開を行っていきます。
- ・ケアプラザ、障害者施設などの近隣施設や小・中学校とも協力することで、幅広い要望に応えることのできる運営を行っていきます。
- ・地域で活動している人材を活用した事業展開を推進するため人材バンクを構築していきます。

③地区センターに地域コーディネーター職員の配置

- ・各地区センターに地域コーディネーター職員を配置し、高水準の施設運営が行える組織体系とします。
- ・コーディネーターが自治会、ケアプラザ、関係団体との連携や調整役などを果たすことで施設運営の充実・円滑化を進めていきます。

④エリア別運営管理を目指した組織づくり

- ・海（生麦、潮田）・山（寺尾）・川東（矢向）・川西（末吉）の 4 エリアに分割管理することで、地区センター、コミュニティハウス、こどもログハウスを一体とした事業展開を実施していきます。
- ・エリア内やエリア間の交流を活発化させることで情報の共有化、自主事業の共同企画化を図り、施設運営の水準を高めた事業展開を実施していきます。

⑤魅力ある自主事業の推進

- ・幼児から高齢者までが参加できる自主事業を実施するために、各施設で実施している事業を総括管理し、事業の種類や経費など施設間で一定水準を維持できる体制を確保していきます。
- ・自主事業の魅力を広めるために、自治会・町内会館などを利用した出前講座を実施していきます。
- ・人気の高い事業は、複数の施設で実施できるように情報共有化を進めていきます。

⑥新刊書・絵本の積極的購入による魅力ある図書貸出し事業の推進

- ・「地域の貸本屋」をモットーに評判の新刊書を多数取りそろえると共に、子育て世代に魅力を感じてもらえる絵本を充実していきます。

⑦モニター制度の導入

- ・これまで施設や街頭などでアンケートを実施してきましたが、さらなる充実を目指してモニター制度を導入していきます。
- ・モニターの皆さまに意見や要望をお聞きし、課題などを抽出することで施設運営の改善などにつなげていきます。

2 矢向地区センター管理運営の基本方針

矢向地区センターは、矢向エリア地区の住民が自主的に活動し相互交流を深める場として利用する施設であり、鶴見区の区政運営方針である「安心」「ぬくもり」「活力」のあるまちづくり対策の実践の場として活用する施設です。

JRや国道で分断され、川崎市に隣接した新住民の流入の多い地域であり、コミュニティの醸成、地域連帯の意識形成を図る活動拠点として重要な施設です。また、地域活動、多文化共生、福祉活動の拠点として地域の方に愛され、親しまれる施設であるという認識のもと管理運営を行っていきます。

3 運営体制

(1) 人員体制

館長、副館長、主任 2 名、スタッフは交代制で 14 名、地域コーディネーター 1 名の計 19 名で施設運営を行います。

常勤職員 1 名以上とスタッフ 2 名が常時勤務する体制をとります。

(2) 個人情報保護及び研修体制

「個人情報の保護に関する法律」及び「横浜市個人情報の保護に関する条例」を遵守するよう職員研修を実施します。個人情報の収集は必要最小限とし、適切な管理、目的外利用の禁止など指導を徹底していきます。また、職員のスキルアップのために、本協会主催の研修を始め外部研修に積極的に参加していきます。

(3) 緊急時の体制と対応計画

- ①鶴見区と締結した災害時の施設利用についての協定に基づき対応します。
- ②緊急時には緊急時連絡網に基づき近隣在住職員がすみやかに集合できる体制を確立しています。
- ③矢向地域ケアプラザと合同で防災訓練、AED使用訓練を実施します。
- ④自動販売機は防災ベンダー対応機を設置するとともに、防災備蓄庫を設置します。
- ⑤地元防災拠点の運営委員（地元町会長、学校長）が本施設の運営協議会委員であるので、非常時には臨機に対応が可能な体制を確保しています。
- ⑥危機管理マニュアルに即し職員指導を行います。
- ⑦不審者対策として防犯システムの設置、町内会の防犯パトロール、小・中学校との情報交換・連絡を密にすることで対応していきます。

4 施設の運営計画

(1) 運営内容

地域自治会・協力団体・地域住民が自主的に活動し、相互の交流を深める場としての施設利用の促進に努めます。

①矢向エリア地区の自治活動の利用促進

- ・地域コーディネーターによる調整や利用促進を図ります。
- ・鶴見・あいねっとの集い、老人昼食会、高齢者スポーツ交流事業などを支援していきます。

②矢向地域ケアプラザとの連携

- ・秋まつり、防災訓練などを合同実施します。

(2) 利用促進策

29年度利用者数 15.5 万人を目標に利用者の増加を図ります。

①施設利用促進策

- ・自主事業後のサークル化促進などで新規利用団体の誘致を図ります。
- ・自主事業数を50講座以上確保し参加者を増やしていきます。
- ・サークル支援事業でサークルを活発化させ利用者を増やします。
- ・地域コーディネーターが中心となり広報活動を広げることで利用者を増やします。

②図書利用促進策

新刊書や絵本を充実させることで貸出し冊数を1,000冊増加させていきます。

(3) 利用者ニーズの把握と取組み

①利用者ニーズの把握

- ・利用者との交流、利用者アンケートなどを通じて利用者ニーズを把握します。
- ・利用者会議を開催し意見や要望を把握していきます。
- ・運営協議会で意見や助言をいただき施設運営に反映していきます。
- ・モニター会議を通じ地域ニーズを把握します。

②利用者サービスの向上

- ・団体利用申込方法の負担を軽減する対策を実施します。
- ・自治会、老人会、婦人部会などの地域団体が利用しやすい環境を整備します。
- ・新刊図書コーナーを設置し図書を借りやすくします。
- ・参加費を低く抑えた自主事業の開催を増やしていきます。

(4) 横浜市重要施策に対する取組み

①図書活動推進事業

新刊書、絵本を積極的に購入し魅力ある図書事業を推進していきます。

②シニアが活躍するまち(健康づくり・介護予防)

健康体操、活動発表会、スポーツ交流会、カラオケ大会などを実施します。

③子育て支援の場や機会の充実

子育て中の親子が気軽に利用できる居場所づくりを進めます。

子育て相談、読み聞かせ、リトミックなどを実施します。

④子ども・青少年の健全育成に向けた地域連携の推進

子どもが楽しく遊べる場の提供や子供向け事業の充実を進めます。

⑤参加と協働による地域自治の支援

地域活動の拠点としてケアプラザ、コミュニティハウスと連携し、地域の課題・情報の共有化を図ることで地域活動団体を支援していきます。

⑥文化芸術活動の支援

秋祭りや地域の音楽団体を支援する事業を実施します。

⑦災害に強い人づくり・地域づくり

地域住民の防災意識を高めるため、防災展へのバスツアー見学を実施します。

5 自主事業計画

(1) 自主事業の充実に向けた対策

- ・人気の高い講座は継続すると共に、地域の特性を考慮した新企画の講座を増やしていきます。
- ・地域コーディネーターが企画した地区センター共通の自主事業を実施していきます。

・施設共通の課題や人気度の高い講座などは、本協会企画の自主事業として実施していきます。

(2) 自主事業の基本的な分類

①子育て支援・高齢者交流事業

子育て支援団体、区老人クラブ、矢向地域ケアプラザ、区福祉保健センター等と連携し、親子、高齢者が楽しく参加・交流できる事業を提供します。

②矢向エリア協働事業

矢向地区センター、新鶴見及び市場小学校コミュニティハウスと連携し、矢向エリアを対象とした共通講座や出前講座を実施します。

③サークル支援事業

登録団体がサークルの活性化を図れるような講座を企画していきます。

④外部依頼事業

専門的技術を要する講座は外部講師に依頼し、幅広いニーズに対応できる講座を企画します。

⑤他団体共催事業

自治会町内会、地縁団体と共同で地域住民が交流できる事業を実施します。

6 施設の維持管理計画

安全・快適な環境維持及び長寿命化の観点から施設の維持管理に努めます。

①建築物保守・設備機器・環境衛生管理

- ・専門業者に委託し法令に基づく定期点検、年次点検を実施します。
- ・職員が「点検表」に基づき日常点検を実施し早期発見・早期対応に努めます。

②清掃業務

- ・専門業者に委託し、日常清掃、定期清掃を実施します。
- ・職員が開館前、閉館前に日常清掃を、開館時間内は汚れた時に随時清掃を行います。

③保安警備

- ・開館時間内は職員が巡回警備を行います。
- ・防犯カメラによる監視や警備会社に夜間、休日の警備を委託します。

④廃棄物処理

- ・利用者にごみの持ち帰りをお願いすることで、施設から発生する廃棄物を減らしていきます。
- ・横浜市ごみゼロルート回収にて廃棄物を処理します。

⑤修繕

- ・修繕費を平準化するために、修繕計画を作成し修繕を実施します。
- ・突発的に発生する修繕は、地域業者に依頼することで迅速に対応します。

⑥外構、植栽管理

- ・専門業者に委託し、外構清掃、害虫駆除、樹木剪定を実施します。
- ・雑草除去は、日常清掃業者または職員が実施します。

平成29年度 自主事業計画書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
未就学児 と保護者	絵本とわらべうたであそぼ!	5~3月	11回	自由	300	10,000	0	10,000	無	0	0	0	協力:おはなしサークル「絵本とともだち」
未就学児 と保護者	矢向子育て相談	4~3月	50回	自由	2000	0	0	0	無	0	0	0	鶴見区福祉保健センター
自由	矢向パソコンなんでも相談	4~3月	12回	自由	120	10,000	0	10,000	無	0	0	0	協力:矢向パソコンサークル
成人	会社帰りのピラティス	4月	5回	15	15	27,840	37,500	65,340	有	2,500	5,568	5,568	
小学生	母の日のプレゼント	5月	1回	20	20	8,909	10,000	18,909	有	500	5,568 3,341	12,250	協力:フラワーアレンジメントサークル
自由	楽器探訪コンサート	5月	1回	自由	80	40,000	0	40,000	無	0	0	0	
成人	野菜ソムリエに学ぶ(常備菜)	5月	1回	15	15	5,568	12,000	17,568	有	800	5,568	5,568	
成人	寄せ植えセカンドレッスン	5月	1回	10	10	5,568	20,000	25,568	有	2,000	5,568	5,568	
成人	大人向けキャラ巻きレッスン	6月	1回	12	12	5,568	9,600	15,168	有	800	5,568	5,568	
自由	矢向おもちゃ病院 I	6月	1回	20点	40	8,000	0	8,000	無	0	0	0	協力:港北おもちゃドクターの会 ドクター派遣費¥8000
小学生	父の日のプレゼント	6月	1回	24	24	16,250	12,000	28,250	有	500	5,568 3,341	12,250	協力:パンサークル「うめぼん」助手2名
成人	粉のプロフェッショナルに学ぶ 手作りパン	6月	1回	16	16	0	8,000	8,000	有	500	0	0	協力:日清製粉(株)
自由	七夕コンサート	7月	1回	自由	80	40,000	0	40,000	無	0	0	0	
未就学児 と保護者	親子リトミック	7月	3回	10組	30組	7,704	9,000	16,704	有	900	5,568	16,704	
小学生	小学生のあそび~ば	7月~	6回	自由		10,000		10,000	無	0	0	0	協力:更生保護女性会
成人	認知症サポーター養成講座	7月	1回	20	20	0	0	0	無	0	0	0	共催:矢向地域ケアプラザ 矢向・江ヶ崎・市場地区協働事業
自由	おはなし会	7月	1回	自由	50	10,000	0	10,000	無	0	0	0	協力:おはなしサークル「絵本とともだち」
小学生以上	いきもの教室	8月	1回	20	20	3,341	2,000	5,341	無	0	3,341	3,341	協力:地域ボランティア
小学生	わくわく科学教室	7月	1回	20	20	14,909	6,000	20,909	有	300	5,568 3,341	8,909	協力:「子供科学教室」
小学生	わくわく科学教室	8月	1回	20	20	14,909	4,000	18,909	有	200	5,568 3,341	8,909	協力:「子供科学教室」
小学生以上	紙飛行機を作って飛ばそう!	8月	1回	20	20	5,568	2,000	7,568	有	100	5,568	5,568	

(様式5)

小学生以上	敬老の日のプレゼント	9月	1回	20	20	8,909	10,000	18,909	有	500	5,568 3,341	8,909	
成人	行政出前講座 防災編	9月	1回	30	30	0	0	0	無	0	0	0	協力:鶴見消防署矢向消防出張所 矢向・江ヶ崎・市場地区協働事業
成人	健康料理教室	9月	1回	20	20	8,909	10,000	18,909	有	500	5,568 3,341	8,909	矢向地区ヘルスメイト
成人	バルーンでハロウインの 飾りを作ろう	10月	1回	15	15	8,909	7,500	16,409	有	500	5,568 3,341	8,909	
成人	野菜ソムリエに学ぶ (食べて痩せる)	10月	1回	15	15	5,568	12,000	17,568	有	800	5,568	5,568	
成人	七宝焼きでおしゃれアクセサリ	11月	1回	10	10	8,909	15,000	23,909	有	1,500	5,568 3,341	8,909	
成人	アロマでリンパマッサージ	11月	1回	15	15	5,568	9,000	14,568	有	600	5,568	5,568	
成人	ビーズアクセサリ教室	11月	1回	15	15	8,909	15,000	23,909	有	1,000	5,568 3,341	8,909	協力:フラワーアレンジメントサークル
成人	伝承折り紙「来年の干支を折ろう」	12月	1回	8	8	5,568	2,400	7,968	有	300	5,568	5,568	
自由	矢向おもちゃ病院Ⅱ	12月	1回	20点	40	8,000	0	8,000	無	0	5,568 3,341	8,909	協力:港北おもちゃドクターの会
小学生以上	留学生に学ぶ文化	12月	1回	20	20	8,909	10,000	18,909	有	500	5,568 3,341	8,909	共催:横浜市国際学生会館
小学生	クリスマスパンを作ろう	12月	1回	24	24	16,250	12,000	28,250	有	500	5,568 3,341	12,250	協力:パンサークル「うめぼん」助手2名
自由	クリスマスコンサート	12月	1回	自由	100	40,000	0	40,000	無	0	0	0	
小学生	冬休み宿題大作戦「書き初め」	12月	1回	15	15	8,909	7,500	16,409	有	500	5,568 3,341	8,909	
自由	獅子舞がやってくる	1月	1回	自由	100	10,000	0	10,000	無	0	0	0	協力:矢向3丁目笑わら会
成人	寒仕込み手作りみそ	1月	1回	12	12	0	24,000	24,000	有	2,000	0	0	矢向・江ヶ崎・市場地区協働事業
成人	派手すぎない華やかメイク術	1月	1回	18	18	8,650	9,000	17,650	有	500	5,568 3,341	12,250	協力:フェイスjol&メイクさくら 助手2名
成人	クレイ粘土でお雛様作り	1月	1回	12	12	5,568	3,600	9,168	有	300	5,568 3,341	8,909	
自由	ワックン鶴見カルタ大会	2月	1回	100	100	0	0	0	無	0	0	0	矢向地区、江ヶ崎町内会、尻手自治会
小学生	VD企画 手作りお菓子を作ろう	1月	1回	12	12	8,909	4,500	13,409	有	300	5,568 3,341	8,909	
成人	行政出前講座 美化編	2月	1回	30	30	0	0	0	無	0	0	0	協力:鶴見区役所地域振興課街の美化担当 矢向・江ヶ崎・市場地区協働事業
成人	ボランティア交流・感謝祭	2月	1回	100	100	0	0	0	無	0	0	0	矢向地域ケアプラザ協働事業
自由	矢向マジックショー	3月	1回	自由	80	11,422	0	11,422	無	0	0	0	協力:矢向マジッククラブ
合 計			0		3693	432,000	283,600	715,600	0	19,400	195,997	220,497	

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

平成29年度 「横浜市矢向地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	37,044,000		37,044,000		37,044,000	横浜市より
利用料金収入	4,000,000		4,000,000		4,000,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	283,600		283,600		283,600	
自主事業収入			0		0	
雑入	444,000	0	444,000	0	444,000	
印刷代	84,000		84,000		84,000	
自動販売機手数料	360,000		360,000		360,000	
駐車場利用料金収入			0		0	
その他（ ）			0		0	
収入合計	41,771,600	0	41,771,600	0	41,771,600	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,518,000	0	20,518,000	0	20,518,000	
給与・賃金	19,300,000		19,300,000		19,300,000	
社会保険料	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
通勤手当	190,000		190,000		190,000	
健康診断費	16,000		16,000		16,000	
勤労者福祉共済掛金	12,000		12,000		12,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	1,325,000	0	1,325,000	0	1,325,000	
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	500,000		500,000		500,000	
会議ठी費	35,000		35,000		35,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	210,000		210,000		210,000	
使用料及び賃借料	34,000	0	34,000	0	34,000	
横浜市への支払分			0		0	
その他	34,000		34,000		34,000	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	18,000		18,000		18,000	
職員等研修費			0		0	
振込手数料	18,000		18,000		18,000	
リース料	290,000		290,000		290,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
事業費	715,600	0	715,600	0	715,600	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	715,600		715,600		715,600	
自主事業費			0		0	
管理費	15,330,000	0	15,330,000	0	15,330,000	
光熱水費	8,800,000	0	8,800,000	0	8,800,000	
電気料金	4,800,000		4,800,000		4,800,000	
ガス料金	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
水道料金	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
清掃費	2,300,000		2,300,000		2,300,000	
修繕費	1,800,000		1,800,000		1,800,000	
機械警備費	230,000		230,000		230,000	
設備保全費	2,200,000	0	2,200,000	0	2,200,000	
空調衛生設備保守	1,160,000		1,160,000		1,160,000	
消防設備保守	120,000		120,000		120,000	
電気設備保守	430,000		430,000		430,000	
害虫駆除清掃保守	90,000		90,000		90,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	400,000		400,000		400,000	
共益費			0		0	
公租公課	1,259,000	0	1,259,000	0	1,259,000	
事業所税			0		0	
消費税	1,259,000		1,259,000		1,259,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,304,000	0	1,304,000	0	1,304,000	
本部分	1,304,000		1,304,000		1,304,000	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費	1,320,000	0	1,320,000	0	1,320,000	
支出合計	41,771,600	0	41,771,600	0	41,771,600	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成29年度 矢向地区センター 自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>イ 地域特性、地域ニーズ</p> <p>① 新旧住民の交流事業 秋祭り、ワックンカルタ大会等</p> <p>② 地域支援 自治会町内会、保育園等の優先予約</p> <p>③ 子育て支援事業 お話し会(12回)、保育相談(全50回)、リトミック、親子食育</p> <p>④ 子供の居場所支援 小学生のあそび一ぱ、母の日・父の日プレゼント、夏休み生物教室・科学教室</p> <p>⑤ 高齢者支援事業 卓球大会、囲碁大会、健康体操の開催支援</p> <p>⑥ 小中学校支援 体育の事業に体育室を活用、秋祭り等で発表の場の提供</p> <p>⑦ 多文化交流事業 留学生に学ぶ文化</p>			
	<p>ウ 公の施設としての管理</p> <p>① 団体利用の申込みの円滑化 2か月前受付、1コマ2時間の維持</p> <p>② 町内会等の地域活動の支援 自治会、老人クラブ、地域諸団体への支援</p> <p>③ 地域の人材の活用 地域コーディネーターによる人的ネットワークづくり</p> <p>④ 利用者の立場になって、笑顔で接遇 聞く力のスキルアップ、笑顔でのコミュニケーション、公平</p>			

	<p>かつ柔軟な対応</p> <p>⑤ 自主事業を通じて、相互交流の場づくりを支援 趣味の講座、質の高いコンサート</p> <p>⑥ 環境整備 館内外を清潔に保つ・季節の花や飾り物で季節感を表現</p>			
	<p>(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>利用者ニーズ把握</p> <p>① 利用者とのコミュニケーションを密にする</p> <p>② 利用者会議の実施 (1回)</p> <p>③ 利用者アンケート実施・ご意見箱を設置</p> <p>④ モニター制度の導入</p> <p>⑤ 入館者集計(毎月)、統計処理(年度末)</p> <p>運営への反映</p> <p>① 営協議会開催 (年2回開催)</p> <p>② 施設要望・苦情の把握(常時)</p> <p>③ 自主事業の精査・検討 参加者数、アンケート等利用者要望</p> <p>④ 図書購入 購入希望の多い図書の把握・購入 新刊書、絵本(200冊購入。うち絵本50冊)</p>			

	<p>オ 利用者サービス向上の取組</p> <p>① 団体利用の促進及びサークル支援事業の充実</p> <p>② 図書利用 新刊書、絵本の充実(200冊購入。うち絵本50冊)</p> <p>③ 自主事業 事業回数の増加(50講座以上) サークル支援事業の充実</p> <p>④ 地域連携 モニターによる懸案事項の意見徴収</p>			
業務運営	<p>(3) 組織体制</p> <p>ア 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <p>① 常勤2名以上、非常勤は午前、午後、夜間とも2名勤務</p> <p>② 地域コーディネーターを配置し、人材ネットワークの充実、関係団体との連絡・調整、相談業務を行います。</p> <p>③ スタッフの採用は近隣住民(徒歩圏内)を優先します。</p>			
	<p>ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <p>① 連絡網の活用、職員・スタッフとも近隣者のため15分以内に集合可能</p> <p>② 緊急時の施設解錠に対応できる体制を確保。</p> <p>③ 災害ベンダー対応の自動販売機を設置</p> <p>④ 防災備蓄(ミネラルウォーター168本)</p>			
	<p>(4) 施設の運営計画</p> <p>イ 利用促進策</p> <p>① 料理室の利用率(15%)</p> <p>① 稼働率(62%)</p> <p>② 利用者数の増加(前年比2%増)</p> <p>③ 図書利用促進策 新館と書の充実(年間200冊うち絵本50冊)</p>			
	<p>キ 本市重要施策に対する取組</p>		/	

	<p>① 読書活動推進 新刊図書を積極的に購入する（年間200冊）</p> <p>② 健康づくり・介護予防 健康体操などの介護予防事業の支援</p> <p>③ 地域における子育て支援の場や機会の充実 子育て相談（毎週水曜日） 親子向け各種事業の実施</p> <p>④ 子ども・青少年の健全育成に向けた支援 子供が楽しく遊べる場の提供 小学生の遊び〜ば、生き物教室、科学教室など</p> <p>⑤ 地域自治の支援 消費生活推進員、保護司会、婦人部、あいねっと等との連携</p> <p>⑥ 文化芸術活動の支援 質の高いコンサートの開催</p> <p>⑦ 災害に強いまちづくり・地域づくり 防災関連事業の開催</p>			
	<p>(5) 自主事業計画</p> <p>① 子育て支援・高齢者交流事業 小学生のあそび〜ば、リトミック、歌声ひろば</p> <p>② 自治会等地域団体支援事業 秋まつり・ワックンカルタ大会・老人会他</p> <p>③ 団体・施設との共催事業 国際交流、ケアプラザなど共催事業実他</p> <p>④ サークル支援を意識した事業を実施</p>			
職員育成	<p>事業計画書</p> <p>(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制 ・館長1名、副館長1名、主任2名、地域コーディネーター1名、スタッフ14名の計19名で構成</p>			

	<p>イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p> <p>◎個人情報保護の体制</p> <p>① 職員への周知</p> <p>職員へ個人情報保護に関する誓約書の提出と個人情報遵守の重要性を周知</p> <p>② 個人情報の適切な管理</p> <p>個人情報の取得は必要最小限とする</p> <p>個人情報データは目的以外の使用を禁止とし、事業等終了後は速やかにシュレッダー等で処理</p> <p>PC のパスワード設定&施錠</p> <p>個人情報は、盗難防止に努め、施設外持出しを禁止</p> <p>複写・複製は原則禁止</p> <p>研修計画</p> <p>個人情報保護研修 新採用スタッフ研修、隔月開催の全体会議で研修</p> <p>◎その他研修 人権研修、防災訓練・AED研修、作業実習、行政研修・その他研修を実施</p>			
財務	<p>(7)ア 収入計画の考え方</p> <p>指定管理料とその他収入から立案</p> <p>①管理料（光熱水費、清掃、修繕、設備保全等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設が適切に管理できる予算配分 <p>②人件費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設運営に必要な人員が確保できる予算配分 <p>③事務費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設運営が効果的に執行できる予算配分 <p>④事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業が確保できる予算配分 ・自主事業費は参加者に過度の負担のかからない範囲で徴収 			

	<p>ウ支出計画</p> <p>①支出計画の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算書に基づき支出を実行 ・予算を上回る修繕等が発生した場合、協会の資金で対応 ・自主事業の参加費は、参加者の受益を考慮して設定する <p>②支出の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品は、品質・価格競争で優位な品物を購入 ・他館との共同購入によるスケールメリットを生かす ・事業効果の高い自主事業を実施することにより、多くの参加者を確保する 		
	<p>(4) カ ニーズ対応費の使途</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者サービスの向上につながることに對して効果的・効率的な予算の執行を行う ・主な項目として、図書購入費、利用者用物品購入費、秋祭り関連諸費用、イベント等の諸費用等 		
<p>その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・目標設定の視点に基づく目標を記載 		
<p>利用者等の意見</p>	<p>利用者等の意見の把握方法 利用者会議、ご意見箱設置、アンケート実施</p> <p>主な意見、要望</p> <ul style="list-style-type: none"> 演奏会を今後も実施してほしい 故障中の鏡を修理してほしい 図書コーナーに新刊を増やしてほしい 	<p>意見、要望に対する対応</p> <p>引き続き実施してまいります 修理しました 年間約200冊購入しました</p>	

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載